

名張市、非常食機構と協定

名張市と日本非常食推進機構(四日市市)は18日、災害時の非常食の調達などに関する協定を締結した。

災害発生時に、同機構が要請に応じて非常食などを調達することや、非常食を地域や個人で準備す

るなど防災意識の啓発を進めることを盛り込んでいる。

同機構は協賛企業などから寄付金を募り、非常食などを詰めた箱を家庭に無料配付する「白い小箱運動」を進めている。協定締結は市役所で行われ、亀井利克市長と同機構の古谷賢治代表理事が協定書に調印した。